

コロナ禍における物価高騰等に直面する市民等を支援します!!

補正予算規模	一般会計	356,171千円
	水道事業会計	— 千円(収入のみ補正)
	下水道事業会計	— 千円(収入のみ補正)
	病院事業会計	【継続費(R4~R9年度) 6,776,839千円】

事業の概要

1 学校給食等食材調達支援事業 121,167千円

食材価格が高騰する中、食材費増加分を保護者負担へ転嫁することなく、給食の量と質を確保するため、下記施設に対して食材費増加分を支援します。

- ①小学校給食センター(小学校、特別支援学校) 53,933千円
- ②中学校給食センター(中学校) 30,869千円
- ③就学前施設(保育所、認定こども園、幼稚園、認可外保育施設、こども発達支援センター) 36,365千円

2 公共料金等負担軽減事業 235,004千円

光熱費等が高騰する中、市民・事業者(官公庁を除く)を対象に、水道料金及び下水道使用料の基本料金・基本使用料について、1期・2か月分(令和4年8月・9月徴収分)を減免し、公共料金等の負担軽減を図ります。

■減免額(例:一般家庭(口径20mm)の場合)

水道料金	1期(2か月分)当たりの基本料金	1,144円(税込み)	
下水道使用料	1期(2か月分)当たりの基本使用料	1,298円(税込み)	合計 2,442円(税込み)

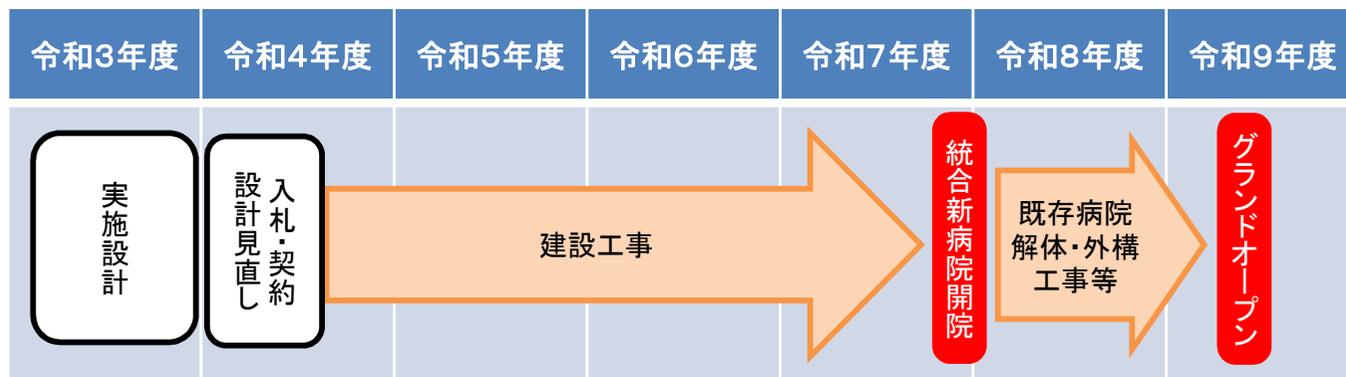
3 伊丹病院統合再編整備事業

継続費(R4~R9年度) **【6,776,839千円】**

工事費 30,566,500千円 → 37,343,339千円

統合新病院の建設において、資材費等の高騰による工事費の上昇等により入札不調となったことから、仕様変更等を含めた設計等の見直しを行い、令和7年度(2025年度)中の開院を目指し、早期に建設工事に着手します。

整備スケジュール(予定)



(統合新病院完成イメージ)

※詳しくは、市広報紙やホームページ等でお知らせします。